

2010年一般社団法人日本石材産業協会 第1回通常総会 議事録

日 時：2010年6月10日 16:00～17:35

場 所：東京都立産業貿易センター浜松町館
3階 第1展示室

司 会：瀬川賢孝（岩手県支部長）

- 総会開始 司会 (瀬川) 定刻となりました。開会の辞を、鳴本副会長お願いします。
- 1 開会の辞 鳴本 只今より 2010年一般社団法人日本石材産業協会第1回通常総会を開会いたします。
- 2 黙祷 司会 ここで次第には御座いませんが、この1年間で長年業界に携わり、当協会活動にご理解・ご助力いただきました会員や業界関係者でお亡くなりになりました皆様方に黙祷をささげたいと思います。皆様ご起立下さい。「黙祷。」(1分間)
- 司会 お直り下さい。ご着席下さい。次第に戻ります。
- 3 自己紹介他 司会 本日総会の司会役をさせていただきます、岩手県支部長の瀬川賢孝です。宜しくお願いたします。では、会長挨拶一般社団法人日本石材産業協会井口健二会長よろしくお願致します。
- 4 会長挨拶 井口 総会にあたり一言ご挨拶申し上げます。本日は大変お忙しい中、経済産業省製造産業局日用品室室長：高辻育史様、全国中小企業団体中央会振興部主事：鈴木亮三様、書記：関口貴博様をはじめとする関係省庁の皆様、また福建省石材行業協会会長：許栄旗様を始め中国よりお越しの皆様、そして一般社団法人全国優良石材店の会：吉田剛会長様、全国建築石材工業会会長：高田浩雄様、全国石材技能士会会長：小川長四郎様をはじめとする各石材業界団体の御来賓の皆様をお迎えし、そして全国よりお集まりの会員の皆様と共に2010年度通常総会を開催できますことに対し、会長と致しまして心より御礼申し上げます。
- さて、本協会も皆様のご指導、ご協力を頂き、設立より10年目を迎え、全国に44支部、全都道府県に1,267名を超える会員を有するまでに至りました。そして、昨年7月1日には任意団体から「一般社団法人」へと移行し活動を開始致しました。
- 一般社団化に伴いまして、従来通りの事業を継続し、全国の会員お一人お一人のご意見を聞く為、各都道府県別の更なる支部立ち上げと会員拡大はもとより、お墓ディレクター検定も本年2月で第7回を迎え、全国に1級取得者603名、2級取得者4,581名となり、取得5年による更新制度も始まりました。一昨年の4月より行っております、経済産業省・(財)日本消費者協会の後援のもと、お墓ディレクター1級取得者による「全国お墓なんでも相談」を、本年度も継続事業として行う予定です。
- また、本年2月に業界内の情報交換を目的に、各業種別の部会、特に関連部会が主体となって熊本において開催致しました、九州ストーンフェア2010、また石製品本体と施工後の安全性や、地震による耐震と地盤の継続調査や、その他様々な案件を検討し、事業化して参りました。
- その事業一つ一つの基本は、一般生活者から見た石材業界です。私達のこの石材業界が今後、素晴らしい技術とよき伝統を兼ね備えた業界としてあり続けるには、今何をしなければいけないのか。会員の皆さんと共に、考え、そして実行して参りたいと思います。
- 1つの事業を行いますとそれぞれ利害関係が生じる場合もございますが、次の世代を担っていく人たちに、胸を張って引き継いでもらえる様な業界を、そして社会から必要とされる業界作りを皆様と共に参りたいと思います。

本年度も、本日もご列席のご来賓の皆様、会員のみなさまの暖かいご指導、ご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。
本日は誠に有難うございました。

司会 次に、本日も忙しい中、ご臨席賜りました来賓の皆様を、杉本事務局長よりご紹介申し上げます。

5 来賓紹介 杉本 ご来賓の方々をご紹介いたします。数多くの方が当協会の総会においていただきました。では、ご紹介いたします。(資料を基に紹介)

司会 ここで、来賓の方よりご挨拶をいただきたいと思います。時間の関係上、お二人の方にご挨拶をいただきたいと思います。
最初に経済産業省製造産業局日用品室、室長高辻育史様よろしくお願い致します。

来賓挨拶 高辻 室長 本日はお招きありがとうございます。只今ご紹介頂きました、経済産業省の高辻で御座います。本日はこのように盛大に一般社団法人日本石材産業協会の第1回通常総会が開催されました事にお喜び申し上げます。
貴協会は、設立以来、お墓ディレクター検定の実施・お墓なんでも相談室の開催・消費者アンケート調査など対消費者の啓蒙活動などを活発に行っている事に対しまして、経済産業省として感謝しております。
今後とも一般社会のために活動される事をご祈念申し上げ私の挨拶に代えさせていただきます。

司会 高辻様ありがとうございます。次に今回中国から「日中石材協議会活動報告会」でパネラーとしてご出席いただきました中国側の代表として福建省石材行業協会会長、許栄旗様よろしくお願い致します。

来賓挨拶 許会長 尊敬する井口会長、日本石材業界の皆様。こんにちは！
本日は日本石材産業協会の招きを受けて、協会の2010年の年次大会に出席することを光栄に存じます。日本と中国は友好的隣国であり、日中両国の友好的民間交流と合作の歴史が非常に長いです。日中石材業者の共同な努力のもとに、日中石材業界にとっても良い協力と合作の関係を結ぶことができました。
日中双方は絶えず石材の貿易に存在するさまざまな問題と困難に対し共に解決策を検討し、相互の意思疎通を高め、相互の理解と友情を深め、日中石材業の共同発展のために多大な努力をしました。
国際金融危機の影響による市場の停滞と製品のコストアップが日中石材業に大きな衝撃と挑戦をもたらしました。こういう大変厳しい状況の中、いかに生存し、発展することは日中石材業界直面する共通な問題です。
石材は自然からの贈り物です。したがって一部の欠陥を存在することは避けられません。いかにこれらの欠陥を正解に認識し、最大限に資源を有効利用し、資源の無駄遣いを減らすことは現在石材業界が直面する大きな課題です。
石材の採掘と加工によって、新たに環境や廃棄物による自然汚染も避けられません。いかに自然破壊や環境汚染を起すのも人類の生存空間問題を解決するための重大な問題です。
石材の生産によるエネルギーの消費は建築材の生産よりかなり低いですが、省エネルギーというグローバルな戦略のもとに、いかにエネルギーの消費を減らすのもわれわれが研究すべき課題です。
石材の採掘と加工活動中に、労働者は完全に廃棄物がある環境に晒されています。いかにより良い設備を使用し、健康保護策を効率よく活かすことは石

材業界が直面し、解決しなければならない問題です。

日中石材業の合作の歴史が長いですが、個々の企業が各自の利益の追求で一部の利害衝突や矛盾を生じること避けられません。しかし、これらの利害衝突や矛盾は協議を通じて解決できる問題です。日中石材業の合作の歴史が長く、双方は良い相互信頼と相互理解の基礎があります。協議を通じて衝突や矛盾が必ず解決できると思います。双方が共存共栄の理念のもとに、必ずより良い協力合作の局面を築けると思います。

日本と中国は共に長い石文化の伝統と歴史があり、共に世界で最も重要な石材市場です。経済発展のバランスの関係で、日本石材業はもっとサービスに重点を置き、中国はもっと生産加工に重点を置きます。いかに協力し合って共同で日本と中国の石材市場を開発する事が日中双方が最も検討すべき問題になるはずで、日本石材業の経営理念、経験と中国石材業の資源、生産能力、規模は完璧なコンビです。今までの30年に日中石材業は完璧に協力、発展しあった歴史があります。今後もっと協力し合ってお互いの強みを話し合って、もっと多くのビジネスチャンスを作ることが出来ると信じております。

手を取り合って共に発展することを願っています。最後に、今回の年次大会の成功と日本石材業のますますのご発展をお祈りします。

ご静聴をありがとうございました。

- | | | | |
|---|----------------|-----------|--|
| 6 | 祝電紹介 | 司会 | 許様ありがとうございます。ここで祝電のご紹介をさせていただきます。お名前のみのご紹介とさせていただきます。全国中小企業団体中央会 会長 鶴田欣也様です。ありがとうございます。 |
| 7 | 議事 | 司会 | それでは議事に入りたいと思います。まず議長の選出をいたしたいと思います。定款26条により会長、副会長が努めるとありますがいかがでしょうか |
| | | 会場 | 司会者、一任 |
| | | 司会 | 司会者一任の声があがりましたが、いかがでしょうか |
| | | 会場 | 異議無し |
| | | 司会 | それでは、射場一之副会長お願いします。 |
| | 議長の選出 | 射場 | ご指名をいただきました射場でございます。初めてのことで、よろしくお願ひ致します。 |
| | | | それでは、定足数の確認及び資料の確認を事務局、お願いします。 |
| | 定足数の確認 | 事務局
杉本 | 現在の会員数 1267 名。内正会員数 1215 名で、定足数は 634 名です。本日の総会出席正会員数 175 名、有効委任状 765 名、合計 940 名です。定款27条により本日の総会は定足数に達しております。 |
| | 資料の確認 | 事務局 | 本日の資料ですが、事前に皆様にお送りした総会資料1部です。 |
| | 議事録作成人及び署名人の指名 | 議長 | 次に議事録作成人を事務局お願いします。署名人を新谷嘉啓支部長、加納孝通支部長お願いします。 |
| | 前回議事録の承認 | 議長 | 前回議事録の承認ですが、資料のP2～P7をご覧いただき、訂正等有る場合は本総会終了までにお申し出ください。無い場合は、承認とさせていただきます。 |
| | 新議題の採択及び議案の確認 | 議長 | 新議題のお持ちの方ございますか？無いようですので、第4号議案その他を削除願ひます。本総会では、第1号から第3号議案までの3議案の審議を致します。 |

審議事項 1 議長 それでは、審議事項に入ります。第 1 号議案 2009 年度一般社団法人日本石材産業協会事業報告（案）に関する件について上程者、お願いします。尚、質問は各説明後に一括でお願い致します。

会長 最初に会長報告を説明し、各事業については各担当副会長に、会計報告は望月副会長に振る。

議長 では、次に委員会事業報告を担当副会長の川本副会長お願いします。私も委員会担当ですが、議長役ですので変わりに説明お願い致します。その後補足をさせていただきます。

川本 委員会事業報告について：資料を基に説明

議長 では、次に部会事業報告を担当副会長の太田副会長お願いします。

太田 部会事業報告について：資料を基に説明

議長 では、次に地区支部事業報告を担当副会長の白木副会長お願いします。

白木 地区支部事業報告について：資料を基に説明

議長 次に会計報告を望月副会長お願い致します

望月 資料を基に説明：2009 年度・財務諸表・収支計算書に関して説明をいたします。補足を齊藤会計顧問よりお願いします。

齊藤 補足説明

議長 ここで、監査報告をお願いします。

監査報告 大 代 先般、5 月 11 日（火）に事務局に於きまして監査をいたしました。白嶋 資料の 38 ページの監査報告書通りです。議長 それでは、ご意見を伺います

質問者 なし

議長 質問はございますか？

議長 質問がありませんので、採決に移らせていただいでよろしいでしょうか

会場 異議なし

議長 異議なしの意見がございましたので、第 1 号議案 2009 年度一般社団法人日本石材産業協会事業報告（案）に関する件について採決致します。白票、反対、賛成の順で採決をいたします。事務局確認をお願いいたします。まず白票の方

議長 反対の方

議長 賛成の方

事務局 全会一致です。

議長 全会一致で可決いたしました。

審議事項 2 議長 次に第 2 号議案 2010 年度一般社団法人日本石材産業協会事業計画（案）に関する件について審議いたします。上程者、説明をお願いします。質問は最後に一括でお願い致します。

会長 2010 年度の会長方針の説明をし各事業については各担当副会長に、予算関係は望月副会長に振る。

議長 では、次に委員会事業計画を担当副会長の川本副会長・山口副会長お願いします。私も委員会担当ですが、議長役ですので変わりに説明をお願い致します。その後補足をさせていただきます。

川本 委員会事業計画について：資料を基に説明

山口 委員会事業計画について：資料を基に説明

議長 補足説明：資料を基に説明

では、次に同じく部会事業計画を担当副会長の太田副会長・犬塚副会長お願いします。

太田 部会事業計画について：資料を基に説明

犬塚 部会事業計画について：資料を基に説明

議長 では、次に地区支部事業計画及び会員拡大を担当副会長の白木副会長・吉岡副会長・河野副会長・鳴本副会長お願いします。

白木 会員拡大事業計画について：資料を基に説明

吉岡 地区事業計画について：資料を基に説明

河野 地区事業計画について：資料を基に説明

鳴本 地区事業計画について：資料を基に説明

議長 最後に収支予算（案）と理事新任者及び組織図（案）についての説明をお願いします。総務財務担当の望月副会長お願いします。

望月 収支予算について：資料を基に説明

理事新任者及び組織図について：資料を基に説明

議長 それでは、ご意見をお願いします

質問 なし

議長 ご質問がありませんので、採決に移らせていただいでよろしいでしょうか

会場 異議なし

議長 異議なしの意見がございましたので、採決に入ります。

第2号議案 2010年度一般社団法人日本石材産業協会事業計画（案）に関する件について、先ほどと同様に白票の方、反対の方、賛成の方の順で採決いたします。

議長 事務局確認を

議長 白票の方

議長 反対の方

議長 賛成の方

事務局 全会一致です。

議長 全会一致で可決いたしました。

審議事項3 議長 続いて第3号議案 会員除名の関する件について審議いたします。法律顧問の戸部先生説明をお願いいたします。質問については最後に一括にてお願い致します。

戸部氏 本日に至るまでの事件の経過説明及び除名の手続き説明

議長 それでは、ご意見をお願いします

質問者 なし

議長 ご質問がありませんので、採決に移らせていただいてよろしいでしょうか

会場 異議なし

議長 異議なしの意見がございましたので、採決に入ります。
第3号議案除名に関する件について白票の方、反対の方、賛成の方

議長 事務局確認を
事務局 全会一致です。
議長 全会一致で可決いたしました。
議長 以上で審議事項は全て終了いたしました。
スムーズな議事進行で有難うございました。
それでは、議長役を下ろさせていただきます。

司会 射場副会長、議長役ご苦労様でした。ありがとうございます。

報告事項 司会 続きまして報告依頼事項に移ります。
各事業からの報告事項ですので質疑応答は、ありませんので、宜しく願い致します。

司会 では、担当者の方お願いします。

研修委員会 担当：研修委員会 八田委員長 お墓物語の最優秀賞の発表と表彰。
最優秀賞の三浦るる様より一言を頂く。

司会 ありがとうございます。続いての方、お願いいたします。

墓石部会 担当：墓石部会 伯井部会長（2009年） 実験報告
接着剤の経年劣化についての実験報告 飛島建設(株)三輪滋氏より

司会 以上で報告依頼事項を終わりにします。
長時間に亘りましてありがとうございます御座いました。
閉会の時間となりました。閉会の言葉を河野副会長お願い致します。

閉会の辞 河野 皆様、慎重審議ありがとうございました。
以上を持ちまして2010年一般社団法人日本石材産業協会第1回通常総会を閉会
いたします。

2010年6月10日

議事録署名人： 新谷 嘉啓 ㊞

議事録署名人： 加納 孝通 ㊞

議事録作成人：事務局